

## 令和5年度後期 学校アンケートから

### 1 主な成果

- ・「3 学校は ICT 機器を積極的に活用した授業を行っていますか。」において、高い評価を得ました。「分かった、できた、参加できた」と実感できる授業にするために、タブレット端末や電子黒板を積極的に活用していきたいと思えます。効果的に活用できるよう教員研修を行ったり、児童へも情報モラル学習を行ったりして、学習習得のためにさらに活動の充実や工夫に努めてまいります。
- ・「10 学校は、子どもの体力が向上する取組を行っていますか。」においては、体育授業の初めに、サーキットトレーニングを位置付けたり、ランニングをしたりする等基礎体力をつける時間を確保しています。また、休み時間には、運動場で遊ぶよう呼びかけています。これからも、限られた時間のなかで、子どもたちの体力が向上するよう考えていきます。ご家庭でも体を動かす機会をつくっていただけたらと思えます。
- ・「15 学校は、地域教材を活用したり、体験活動を取り入れたりしながら『ふるさと教育』を推進していますか。」では、昨年度に比べ評価が高くなりました。コロナ禍が明け、地域探検や講師の方を招いての学習も実施できるようになりました。今後も地域学習を進め、穂積が好きな児童を育てていきます。

### 2 課題

- ・「1 分かった、できた、参加できたと実感する授業」は、今年度特に、大事にしているところです。子どもたち自身が楽しく学ぶことができるよう、教師主導の授業から子どもたちが学び合う授業にかえていこうとしています。そのためにペアやグループで交流することや、一人一人の子どもへの声掛けを大切に授業を進めてまいります。
- ・「8 いじめや不登校について」は、まずは、早期発見、早期対応に努め、教育相談週間で一人一人と担任が話したり、複数の職員で対応したりしています。ご家庭でも、お子さんの様子がいつもと違う等心配な様子がありましたら、すぐに担任に連絡してください。教育相談担当やスクールカウンセラーとの懇談もできます。教室に入りづらい場合は、ポカポカルーム等も利用できますので、ご相談ください。

### 3 いただいた主なご意見について

- ・寒いときの服装について  
→冬季の体育時は、白の長袖シャツ、上下青色ジャージの着用ができます。体が温まった時、ジャージを脱ぐ場合は、下に白シャツやハーフパンツを着用していた方がよいですが、本人が脱ぐ予定がなければ、下に体操服やハーフパンツの着用は、なくてもよいです。防寒着については、外遊びで運動場へ出るとき着用するかどうかは、個人の判断に任せます。
- ・給食時間について  
→本校では、コロナ禍以前から、給食の放送中は、食べる時間を確保することと、放送をしっかりと聞くということで、静かに食べています。給食配膳中や食事後などは、近くの児童と話しています。
- ・トイレ休憩について  
→1・2時間目と3・4時間目の業間は5分です。トイレに行く時間が足りないというご意見もいただきましたので、授業を終業時刻で終わることに努めトイレの時間を確保します。また、授業中トイレへ行きたい場合も行ってもよいことになっています。
- ・欠席時のチームズの参加について  
→体調不良で欠席している場合は、しっかり休養をとってください。その他の場合は、その日の授業内容等にもよりますので、担任と相談してください。
- ・宿題について  
→来年度、宿題の無い日（読書の日）を設けることを検討しています。今年度中に一度実施して見ようと計画しています。
- ・水分補給について  
→年間を通して、お茶や水での水分補給をしていただいで結構です。衛生上、保温性のある水筒が望ましいです。

※この他にも多くのご意見をいただきました。全職員で共通理解の場をもち、改善を図ってまいります。ご多忙のところ、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。